

文書質問

[文書質問とは、議会が開催されていない時でも議員が町に対して質問できる仕組みです。]

問 今後のネズミ・熊等の対策は？ 藤山議員提出（R7.8.8）

答 ネズミ：町としては対応予定なし、熊：現在の対策を継続（拡大予定なし）

質問内容

連日のように町内のネズミ、熊被害が報道されていたが、今後の対策をどのように進めるのか。

- ・熊による被害を防ぐための防護柵の延長・草刈り拡大など。
- ・ネズミ被害を防ぐための町としての対応。



草刈りと電気柵の設置を行ったニュータウンの一角

回答内容

熊対策

- ・三岳地区から月崎地区の山際1,120m、ニュータウンに530mの電気柵を設置。（降雪前まで継続）
- ・墓地公園等にも同様の対策を実施。町内8カ所に計1,270mの電気柵を設置。
- ・緊急対策として三岳地区・月崎地区の草刈りを実施し、約9haの緩衝帯を設置。

電気柵・緩衝帯としての草刈りは、緊急的に実施したもので、現時点での対策の拡大予定はない。

道と市町村が連携し、ヒグマ対策の総合的な制度・財政支援を国に要請することとしており、その状況を踏まえ、今後対応を検討していく。

ネズミ対策

ネズミ被害について、町民からの問い合わせなどは寄せられていないが、駆除は各事業所、各家庭において対応していただいている、町として特に対応予定はない。

問 役場にも冷房が必要では？ 藤山議員提出（R7.8.8）

答 必要と考えているが費用負担大

質問内容

北海道でも年々温度が上昇している。この度の地震で多くの町民が役場に避難したと思う。優先順位があると思うが、避難所としての熱中症対策や仕事に支障をきたさない勤務環境を確保するためにも冷房設備が必要と感じる。役場利用者の快適性や健康、防災等の観点からも必要と思うので見解を伺う。

回答内容

役場庁舎については、高齢者等の来庁者への対応はもとより、行政事務の効率の観点からも重要と捉えており、津波などの災害時における避難所の機能を有していることから、冷房設備の整備は必要と考えている。

現在は、スポットクーラーや冷風機で対応していますが、恒久的な設備の導入については、多額の費用が見込まれることから、財源確保と整備方法等を含め、検討していく。